【請負事業体等との安全会議を開催】

５月９日、菊池市社会福祉協議会本所会議室において、請負事業実行中の事業体などを対象に安全会議を開催しました。

当署においては､平成２３年度以降請負事業体の災害が毎年度発生している状況にあり、これから本格的な事業最盛期に向かうため、実行中８社の事業体関係者と当署関係者の総勢４８名が参加して開催しました。

会議は久保幸治次長の司会進行により、冒頭、川畑充郎署長から､「熊本署管内からは災害を出さないよう、原点に立ち返ってより一層の安全対策を徹底して頂きたい」との挨拶で始まり、続いて松本輝生総括森林整備官から造林・生産事業の、歌野邦美総括治山技術官から森林土木事業の労働災害の現状や未然防止に向けた対策等について説明しました。

また、菊池労働基準監督署担当官から林業労働災害発生の現状や本年８月から施行される労働安全衛生規則及び安全衛生特別教育規程の一部改正等について、細かく指導を頂きました。

最後に各社の代表者から、現在取り組んでいる安全対策についての発表と意見交換を行うとともに、本年度のゼロ災と安全を祈念して安全唱和「ゼロ災でいこう。ヨシ！」で締めくくり、参加者全員で決意を新たに閉会しました。

安全会議の状況

挨拶する川畑署長